

そして……!



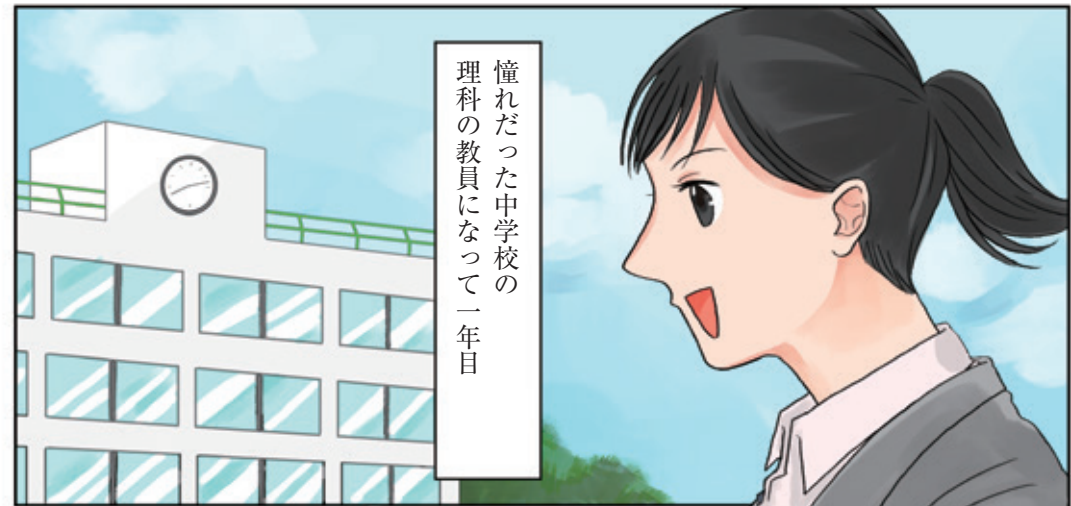
問題なのはこの印刷待ちの長蛇の列!
休み時間や放課後に集中するため
作業の時間が減ってしまう!

他の先生方も
この時間しか
印刷する時間
がないから
順番待ちも
しばしば……

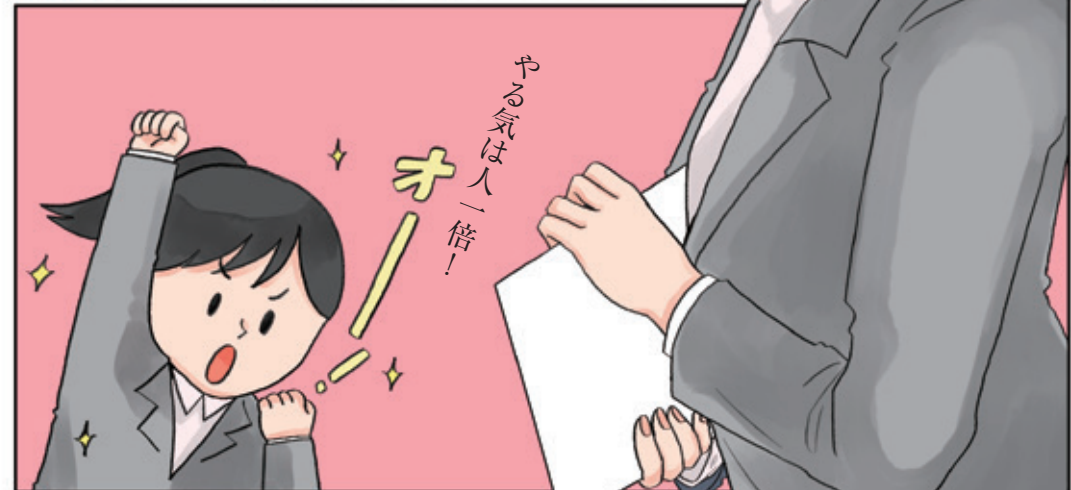


終わらない 作業
どこから手をつけたら いいのか……

印刷が終わったら
実験の片付けと
明日の準備と
それから……



憧れだった中学校の
理科の教員になって一年目



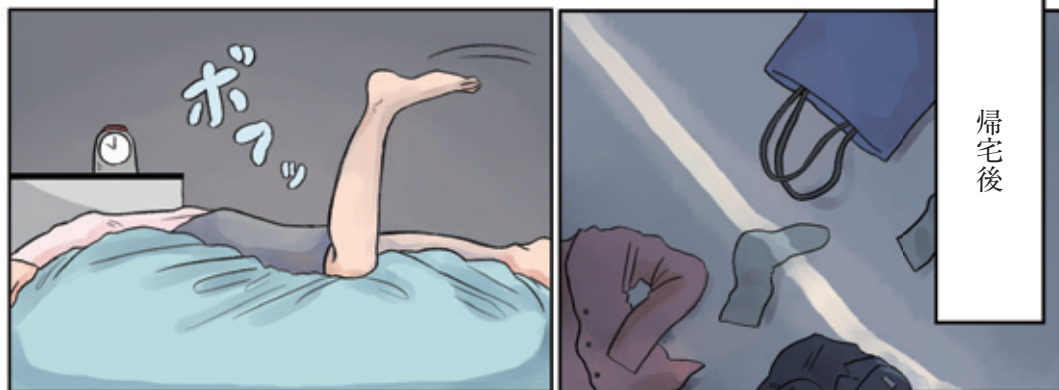
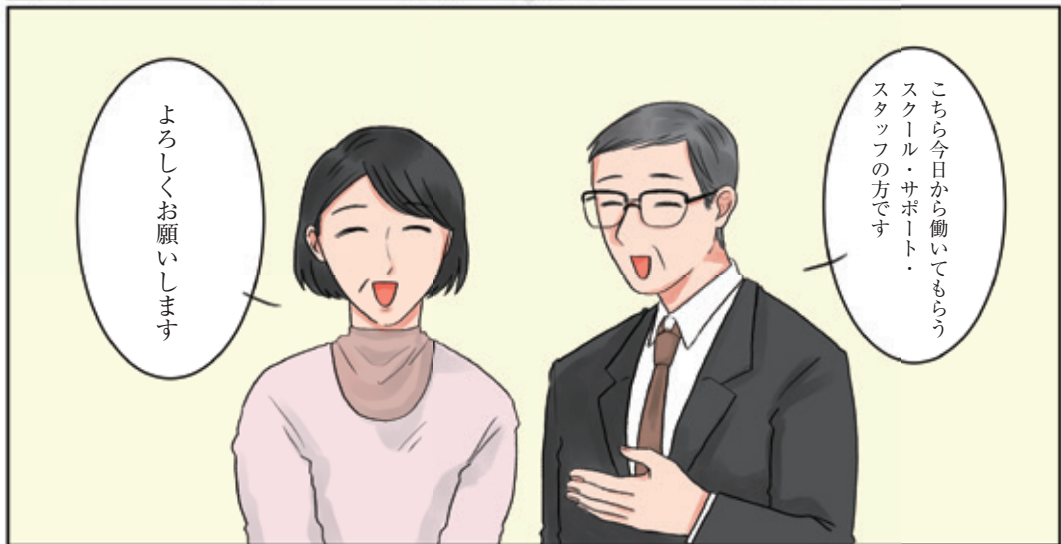
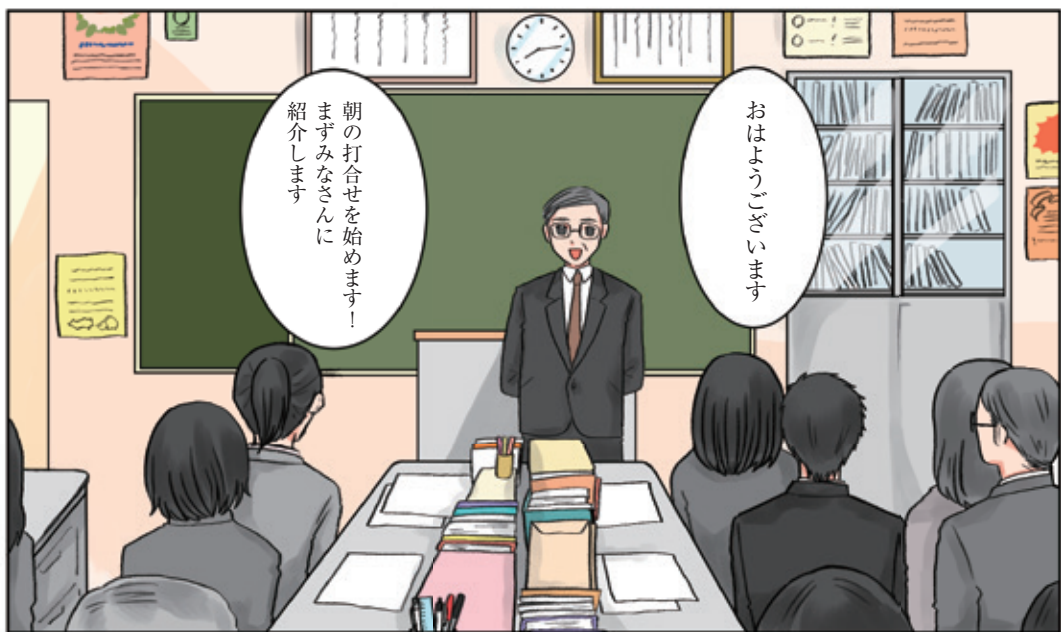
なんと女一人一倍!



※理想
元気でいつも笑顔の
先生になるはずが……

※現実
だけど、理想と
現実のギャップが……

公立中学校教員 C さんの場合





顕微鏡の班分け配置や
実験の準備、
ピーカーなどの清掃も

教員からスタッフの方へ
仕事が分担され



仕事もはかどり、
自分の時間にも
余裕ができて…



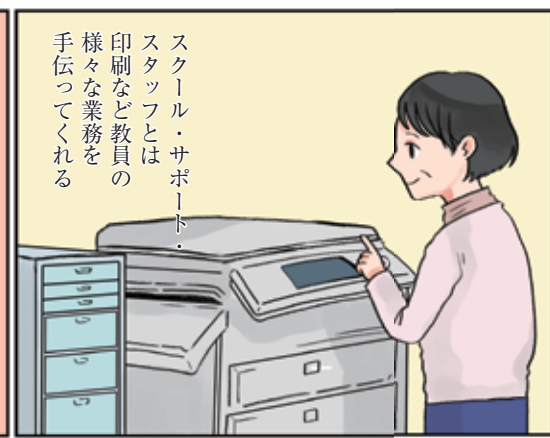
先にお返
了解! もうすぐ着



先生、
最近元気だね!
でしょ!



専門のスタッフです



スクール・サポート・
スタッフとは
印刷など教員の
様々な業務を
手伝ってくれる



よろしく
お願いします!

スクール・サポート・スタッフに手伝ってもらえること

- 学習プリントなどの印刷や授業準備の補助
- 宿題などの提出物の確認
- 小テストなどの採点補助
- 学級便りなど配布文書の印刷・仕分け
- 行事などの準備補助
- 電話や来客の対応

など授業以外の業務を教員の代わりに、
より教員が児童生徒への指導や教材研究等に
注力できるようサポートします。



ありがとうございます!

これ200部印刷して
おきましたので置いておきますね

スクール・サポート・スタッフの
導入により
印刷時間の短縮や

学校において、先生たちが生き生きと働きながら、一人一人の子供たちと向き合っていくことが、教育の質の向上のためには大事なことです。

そのため、東京都教育委員会では、平成 30 年 2 月に「学校における働き方改革推進プラン」を策定し、先生たちが誇りとやりがいを持って働くことができる環境づくりにいち早く取り組んでいます。

今後も、先生たちが心身共に健康な状態で子供たちの指導に当たることができるよう多様な取組を推進し、教員の負担軽減を図っていきます。

《主な取組内容》

- 各学校において、長期休業期間中における学校閉庁日の設定や定時退庁日の取組など、メリハリのある働き方を推進していきます。
- 部活動指導員の配置を進め、専門的な技術指導や休日の大会引率等を担わせることにより、顧問の負担を軽減していきます。(平成 31 年度 中学校：515 人、都立高等学校等：449 人)
- スクール・サポート・スタッフの配置を進め、学習プリント等の印刷作業を分担するなど、教員のサポートを強力的に推進していきます。(平成 31 年度 小・中学校 1,000 校)
- スクールカウンセラー等の専門スタッフの配置を進め、「チームとしての学校」の体制を整備していきます。
- 自信を持って教員生活を送ることができるように、充実した研修とサポート体制を整えていきます。
- ベビーシッター費用の支援や、事業所内保育施設の整備を進め、先生たちが育児と仕事の両立を図れるようにしていきます。

- 「学校における働き方改革推進プラン」について(平成 30 年 2 月公表)

<http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2018/02/08/07.html>



- 「学校における働き方改革の成果と今後の展開」について(平成 31 年 2 月公表)

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/press/press_release/2019/release20190214_05.html



東京都は全国に先駆けてスクール・サポート・スタッフの導入を進めており、平成 31 年度からは都内小中学校の半数を超える約 1,000 校にスタッフを配置し、教員のサポートを強力的に推進していきます。